

平成 17 年度 事業報告書

平成 17 年 6 月 1 日から平成 18 年 5 月 31 日
特定非営利活動法人東京マンションコミュニティー・センター

1. 年度の事業の成果

17 年度は各種マンション問題の提起とタイムリーなテーマを積極的に取り上げ、豊島区行政の共催、後援等で協働することにより、マンション住人やマンション関係業者が求めている情報提供を行うためのセミナー、シンポジウム等を積極的に開催した。

このようなセミナーやシンポジウムの開催は、マンション問題を広く一般市民に啓蒙することとなり、マンション問題の支援組織として顕著な成果を挙げることが出来た。

セミナー&シンポジウムの開催状況

- * 平成 17 年 6 月 24 日(金)18:30 ~
テーマ=【買ってから後悔しないマンション選びの方法】
(セミナー形式・講師 2 名・参加者 30 名・豊島区後援)
- * 平成 17 年 7 月 23 日(土)18:00 ~
テーマ=【都市型マンションの未来像を探る】
(シンポジウム形式・パネラー5 名・参加者 45 名・豊島区後援)
- * 平成 17 年 12 月 2 日(金)18:30 ~
テーマ=【ビル・マンションに於けるアスベスト対策】
(セミナー形式・講師 2 名・参加者 65 名・豊島区後援)
- * 平成 18 年 2 月 13 日(月)18:30 ~
テーマ=【あなたのマンションは大丈夫?耐震構造セミナー】
(セミナー&シンポジウム形式・講師 1 名、パネラー4 名・参加者 70 名
・豊島区共催)

マンション関係業者の方々の横の連携を図り、企業会員同士のマッチングの場を当会が創出することで、中間支援組織としての役割を果たすことに尽力をした。

マンション関連業者名詞交換会&懇親会

- * 平成 18 年 2 月 2 日(木)18:30 ~
(企業 24 社 26 名参加によるマッチング&名刺交換会)

ホームページを梃子とした広報活動展開と無料相談の実施

ホームページ上で各種マンション問題に対応すると共に、メールや電話によるお悩み相談に積極的に対応することで、マンションお助けマンとしての役割を果たすと共に長期の複雑化した問題に就いては、弁護士、マンション管理士等の専門家を中間支援として紹介することで、着実且つマンション住民の立場に立った問題解決を促す手法を確立し実践した。

マンション購入前調査事業の展開

昨年度から引き続き、新築マンション購入予定者を対象として、マンション購入前に当会所属の一級建築士等の専門家が実際に現地調査を行い、購入予定者に十分なアドバイスと有効情報の提供を実施し、購入意思決定の側面支援を行った。

反省点としては、利用者が非常に少なかったため、より一層の広報宣伝活動の必要性を感じた。

マスコミ各社との協働による各種情報提供

TV、新聞、雑誌等のマスコミ各社との協働により、広く一般に情報提供やニーズの高い問題点の解説等を行った。

- * 平成 17 年 5 月 7 日 「読売新聞・朝刊」
テーマ=【子どもの「騒音」をトラブルにしないために】(柳田事務局長)
- * 平成 17 年 5 月 25 日 「関西 TV・痛快エブリデイ」
テーマ=【マンションに於ける騒音問題】(柳田事務局長)
- * 平成 17 年 9 月 30 日 「日経新聞・夕刊」
テーマ=【ベランダ等共用部分の問題】(関戸理事・柳田事務局長)
- * 平成 17 年 11 月 30 日 「豊島新聞」
テーマ=【建築確認の信頼性】(志知理事長)

以 上